1　国語

学校番号	414

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	2	年次	3
使用教科書	大修館書店「精選古典Ｂ」						
副教材等	標準古典文法（第一学習社）みるみる覚える古文単語３００(いいずな書店) 国語便覧(数研出版)						

1 担当者からのメッセージ

・古人の感じ方や考え方に触れ、理解を深めていくなかで、人間の行動のパターンや心のありようなどを知り、ものの見方を豊かにすることを心がけましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・本文を読んでしっかり予習をしておきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

・古典を読む能力を養うとともに、様々なものの見方、感じ方、考え方を知り、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）			記述の確認及び分析（ワークシート、ノート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	説話	教材: 「十訓抄」	○			◎	○	a:教材に興味をもって学習に取り組み、話のおもしろさを読み取ろうとしている。 d:文章に即して話の展開を理解し、語句や文法に注意して現代語訳している。登場人物の行動と心情を読み取っている。 e:歴史的事実や和歌の修辞、和歌説話について理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	物語	教材: 「源氏物語」	○			◎	○	a:教材に興味をもって学習に取り組み、『源氏物語』と紫式部について関心をもち、理解を深めようとしている。 d: 文章に即して話の展開を理解し、語句や文法、敬語に注意し、脚注などを参考に現代語訳している。敬語の用い方などから人物関係を正しく読み取っている。 e:敬語の意味と用法、重要語句について理解を深め、『源氏物語』についてその構成や内容の概略を正しく理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	随筆	教材: 「徒然草」	○			◎	○	a: 教材に興味をもって学習に取り組み、作者のものの見方や感じ方、考え方を理解しようとしている。 d:話の主題を読み取り、作者の論の進め方を理解している。 e:基本的な助動詞や助詞の意味・用法や、係り結びを理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	故事成語	教材: 「助長」「知音」 「糟糠の妻」「塞翁が馬」	○			◎	○	a: 教材に興味をもって学習に取り組み、故事成語の叙述のおもしろさを味わっている。 d:本文の内容を正しく把握し、故事成語がどのように生まれ、使われるようになったかを読み取っている。 e:漢文訓読のきまりや基本的な句法への理解を深めている。それぞれの語が故事成語として現在どのような意味で用いられているかを理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
2学期	随筆	教材: 「枕草子」	○			◎	○	a: 教材に興味をもって学習に取り組み、『枕草子』や清少納言、また随筆文学について関心をもち、理解を深めようとしている。 d:本文の構成を把握し、内容や話の展開を理解している。作者のものの見方や感じ方、考え方を理解している。 e:重要古語や古典文法、敬語の意味・用法、『枕草子』の作者について理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査

	物語	教材: 「大鏡」	○			◎	○	a: 教材に興味をもって学習に取り組み、『大鏡』や歴史物語について関心をもち、理解を深めようとしている。 d: 本文の構成を把握し、話の展開を理解し、語句や文法、脚注などを参考に現代語訳している。登場人物の行動と心情を読み取っている。 e:藤原道長と藤原氏についての歴史的事実、『大鏡』の構成、内容、特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査
	日記	教材: 「蜻蛉日記」	○			◎	○	a:教材に興味をもって学習に取り組み、特色である自照性や歴史的背景について理解を深めようとしている。 d:本文の構成を把握し、内容や話の展開を理解している。和歌を通して登場人物の心情を読み取っている。 e:重要な語句や文法、和歌の修辞方法について知識を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査
	文章	教材: 「桃花源記」	○			◎	○	a:教材に興味をもって学習に取り組み、散文の名作のおもしろさを読み取ろうとしている。 d:物語の筋を読み取り、そのおもしろさを味わい、登場人物の行動と心情を読み取っている。 e:重要な語句や句法について整理し、理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
3学期	思想	教材: 「論語」「孟子」	○			◎	○	a: 教材に興味をもって学習に取り組み、孔子の人柄や古代思想家の考え方について理解を深めようとしている。、 d:人間の本質についての考えや、どのようなあり方が望ましいと考えているかを読み取っている。 e:重要な語句や句法について整理し、理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	和歌	教材: 「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」	○			◎	○	a:教材に興味を持って学習に取り組み、歌集や和歌について関心を持ち、理解を深めようとしている。 d:和歌の内容を読み取っている。歌の表現の特色を読み取り味わっている。 e:それぞれの歌やその作者についての歴史的事実を理解している。修辞法を的確に理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。